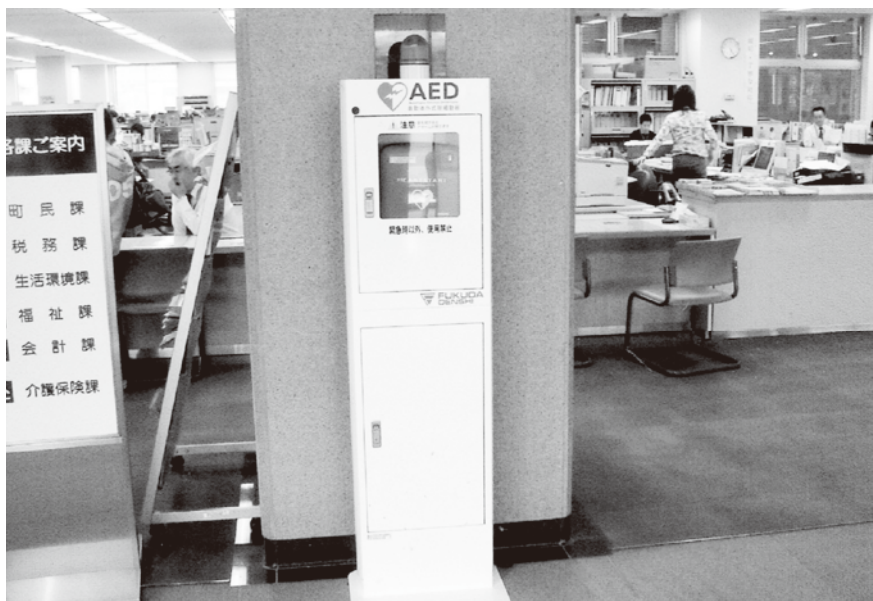


平成19年度 決算認定

一般会計

84億円の使い道は？



AED設置

決算特別委員会を、11月4日から11月21日までの5日間開催して、平成19年度一般会計ほか各特別委員会の歳入歳出について審査を行い、決算認定について採決した結果、全員一致をもって認定すべきと決しました。
歳入歳出決算並びに基金運用状況については、健全な財政運営がなされています。

平成19年度特徴的事業は？

総務費

- * 公共施設AED設置事業
- * 防災行政無線整備事業

民生費

- * オストメイト対応トイレ設置緊急整備事業

衛生費

- * レジ袋！NO！キャンペーン事業

土木費

- * 古泉駅改修工事補助

消防費

- * 第7分団消防施設整備事業

教育費

- * 坊ちゃん劇場公演観劇事業

決算規模

* 一般会計以外は歳出
() 内は平成18年度

一般会計

歳入決算額：	89億5,133万円	(81億2,291万円)
歳出決算額：	84億1,988万円	(77億8,803万円)
歳入歳出差引額：	5億3,145万円	(3億3,488万円)
翌年度繰越財源：	1億5,647万円	(7,745万円)
実質収支額：	3億7,497万円	(2億5,742万円)

国民健康保険特別会計

32億3,800万円 (28億9,542万円)

老人保健特別会計

30億6,234万円 (30億 244万円)

公共下水道事業特別会計

10億7,834万円 (8億 207万円)

介護保険特別会計

20億9,867万円 (19億4,904万円)

水道事業会計

収益的収入：	3億4,381万円	(3億7,068万円)
収益的支出：	3億4,113万円	(2億6,013万円)